

## 新年のご挨拶



～ 地域産業のビジネスパートナーとして  
イノベーションを支援します ～



一般社団法人板橋産業連合会

会 長 大 島 隆 夫

2018年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中は当連合会の事業運営に対し、ご理解とご協力を賜りまして、こころより御礼申し上げます。

さて、平成24年にスタートし既に5年が経過した経済政策は大企業を中心に円安・株高を促しましたが、中小事業所にとって、未だその効果を実感できない状況が続いています。激変する経済環境と産業構造をはじめ、少子高齢化社会に伴う労働人口の減少等、日本経済の成長を促すための解決すべき重要課題が残されています。

このような状況の中、昨年 第4次安倍内閣が発足しアベノミクスによる経済成長を確かなものとするための柱として「生産性革命」と「人づくり革命」が示されました。経済指標では、景況感と企業収益は改善されたと言われてはいますが、賃金の伸び悩みや人手不足指数は悪化傾向にあり、多くの中小企業にとりましては未だ復調の兆しを実感できない状況にあります。

また、海外においては、北朝鮮の核実験やトランプ米大統領のエルサレム首都認定問題、アメリカの大幅な法人税減税導入など、今後の世界経済や日本経済にこれらがどのような影響を及ぼすのか注視すべき経済動向だと思えます。

「生産性革命」と「人づくり革命」が個人消費や設備投資を促し、更なる経済成長へ向け、人材育成などへの国・地方、省庁や政党の枠を超えた支援が実現し、2020年の東京オリンピック開催と併せ、中小規模事業所に好影響をもたらされる事を強く願っております。

板橋産業連合会は、このような中小規模事業所を取り巻く先行き不透明な経済状況の中、板橋区内のイノベーション支援団体として、刻々と変化する情報化社会に対応した経営セミナー、経済情勢を見据えた企業戦略セミナー、更には人材育成・労働問題等の雇用関連の講習会等を開催してまいります。会員の皆様には、本年も引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに会員企業様の益々のご繁栄とご健勝を心より祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶



～「産業文化都市いたばし」の  
さらなる発展を目指して～



板橋区長

坂本 健

平成30年の輝かしい年明けにあたり、日頃より板橋区政に深いご理解とご協力を賜っております板橋産業連合会の皆様に、厚く御礼を申し上げますとともに、謹んで新年のご挨拶をさせていただきます。

板橋区は、都内有数の工業集積地で、輝かしい歴史を持つ光学産業や、区内最大の集積を誇る印刷関連産業を軸とした産業活性化に取り組んでいます。

光学産業においては、日本の光学発祥の地としての地の利を生かし、戦略的に「光学の板橋」のブランド化を推進しているところです。

昨年10月に開催した「第4回板橋オプトフォーラム」では、板橋区がハブとなり、区内外の光学・精密機器関連企業の製品展示と、光学関連分野の名だたる研究者・技術者の団体が一堂に会する交流の機会を提供することで、組織を超えた連携の強化・拡大につなげるとともに、光学を軸とするブランド力を全国に発信することができました。

また、同フォーラムでは理化学研究所創立100周年記念シンポジウムとして、2014年にノーベル物理学賞を受賞した中村修二氏による基調講演を開催し、全国から大勢の皆様にお越しいただきました。

印刷関連産業においては、印刷関連産業の活性化を図るためのプロジェクトを立ち上げました。「板橋産業ブランド戦略会議（ブランドコア）」の分科会として、印刷関連産業がこれまで蓄積してきた高度な印刷技術と経営資源を新たな分野で活用する可能性を、関連企業の皆様とともに研究しております。

板橋区では、光学や印刷などの地場産業の活性化とともに、新しい産業の育成にも力を入れているところです。板橋区のものづくり産業の新たな分野への発展をめざして、昨年7月に区内企業がシンガポールを訪れ、アジア各国のベンチャー企業と交流する事業を行いました。3月には、国内外のものづくりベンチャー企業を板橋区にお招きした町工場見学会を行う予定です。新しい発想による製品づくりを得意とするベンチャー企業と、高い技術力を持つ区内企業のマッチングにより、未来に向けた新しい製品を生み出すきっかけになることを期待しております。

板橋区が、将来、全国有数の産業のまちとして発展していくためには、関係機関との連携が重要であると考えます。今後も貴会のご協力をお願い申し上げますとともに、板橋産業連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶



～ 誰もが安心して生き活きと働けるTOKYO ～



池袋労働基準監督署

署長 金田 文人

あけましておめでとうございます。旧年中は、板橋産業連合会ならびに会員の皆様には当署の業務運営に一方ならぬご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、当署では、「誰もが安心して生き活きと働けるTOKYOへ」をスローガンに掲げ、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害の防止、災害多発業種である小売業、運輸・交通業、社会福祉施設及び飲食店を中心とした転倒災害等の防止、重篤災害の発生の危険性が高い建設業における墜落・転落災害の防止を重点に対策を推進するとともに、脳・心臓疾患、精神障害を始めとする労災請求事案の迅速・適正な処理に取り組んでいるところです。

事業場の監督を実施しますと、たとえば自己申告制の不適正な運用により、時間外労働時間の正確な把握がなされていないなどの問題が認められる事業場もありますが、一方では、長時間労働の縮減に積極的に取り組んでいるところも多数あります。1月に召集される通常国会では、時間外労働の上限規制など働き方改革を推進するための関係法案の審議が予定されています。人手不足の中で、今後も企業が成長し続けるためには、今こそ働き方改革を自主的に推進されることが重要であると考えます。

労働災害防止の関係では、昨年労働災害による死亡者数は4人（一昨年は年間で3人）、休業4日以上死傷者数は595人（10月末時点。前年同期比3%減）となり、第12次労働災害防止計画の最終年の目標（死傷者数722人以下）の達成は極めて難しい状況となっています。今年は、第13次労働災害防止計画の最初の年となります。仕事始めに当たっては、改めて経営トップが安全衛生方針を表明し、その上で労使一体となって労働災害防止にお取り組みいただくようお願いいたします。

結びに、皆様の企業の益々のご繁栄と、皆様の企業で働く方々のご多幸・ご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。



# 新年のご挨拶



～障害者の法定雇用率引き上げについて～



池袋公共職業安定所

所長 根岸 栄子

一般社団法人板橋産業連合会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年中は、当所の円滑な業務運営に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、最近の雇用情勢ですが、全国の10月の完全失業率は、2.8%と前月と同水準で推移しています。さらに東京都の10月の有効求人倍率は、2.10倍となり、前月より0.03P、前年同月より0.05P上昇しています。当所管内の10月の有効求人倍率も、1.52倍と前月より0.6P、前年同月より0.11P上昇するなど、引き続き高い水準で推移しています。

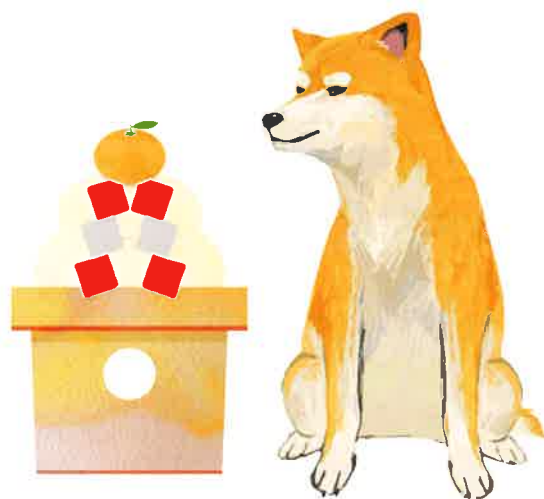
こうした中、政府が推進している「働き方改革」においても障害者等の希望や能力を活かした就労支援を推進することが謳われており、社会全体で障害者雇用を推進していく機運が高まっております。障害者雇用については、すべての事業主に法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務がありますが、この法定雇用率が、平成30年4月1日より現行の2.0%から2.2%に引き上がります。

今回の変更に伴い、障害者を雇用しなければならない対象事業主の範囲が従業員50人以上から45.5人以上になることから、採用活動が活発になっています。

これから本腰を入れるという場合は、「百聞は一見に如かず」というとおり、働いている場面や訓練している場面をご覧いただくことがヒントになります。

職業紹介はもとより、他企業の雇用事例、特別支援学校、障害者就労支援機関等への同行や情報提供、また、就職後の定着支援等、会員の皆様の障害者雇用を進めるためのフォローのお手伝いをいたしますので、ぜひ、お気軽にご相談ください。

結びに、会員の皆様にとりまして、本年が良い年になりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 板橋環境管理研究会 第3回研修会を開催

昨年12月6日(水)、板橋産連会館3Fにおいて、板橋環境管理研究会 第3回研修会「水銀廃棄物セミナー」をテーマに35名のご参加をいただき、開催いたしました。

今回の研修会は、昨年8月に発効された「水銀に関する水俣条約」に基づき、環境関連法令等が改正されたことを受け、環境省環境保健企画管理課 水銀対策推進室 大江沙知子氏、東京都環境局 産業廃棄物対策課



東京都環境局 産業廃棄物対策課 高橋隆志氏



環境省 水銀対策推進室 大江沙知子氏

高橋 隆志 氏のお二人をお招きし、水俣条約や、関連法令改正のポイントや廃棄物排出者として遵守すべきこと等をご説明いただきました。

国際的な取り決めの具体的な内容や、水銀廃棄物について事業者、個人として取り組むべきことを非常にわかりやすくご説明いただき、大変有意義な研修会でした。

## 安全衛生教育促進運動 実施中

～STOP! 労働災害～

正しい知識で 職場を安全・健康に!

平成29年12月1日 ～ 平成30年4月30日

安全衛生教育促進運動は、建設業や製造業を始めとした職場での労働災害防止のために不可欠な安全衛生教育、とりわけ労働安全衛生法に基づく教育等を促進するための運動です。

本年度は労働災害による死傷者数の増加により、厚生労働省より「職場における死亡災害撲滅に向けた緊急要請」が出されるなど、安全衛生対策や教育の重要性が増しております。

「ゼロ災害」は、私たちの祈りです。当連合会でも人命尊重の基本理念をもとに安全衛生講習会を開催し、専門知識の習得をはじめ、啓蒙や普及に努めてまいります。

※詳しくは安全衛生教育促進運動サイトをご覧ください。

安全衛生教育促進運動

検索



安全衛生教育に関する相談窓口

<中央労働災害防止協会 安全衛生教育相談窓口>

電話 03-3452-6296

メール koho@jisha.or.jp

## 第67回板橋産連軟式野球大会結果報告

A級8チーム、B級10チームのご参加をいただき、6月25日（日）より、半年間にわたり開催してまいりました第67回板橋産連軟式野球大会が、12月17日（日）に戸田橋球場にて決勝戦を迎えました。

A級決勝は、好打堅守の(有)エーアンドイー設計室チームが、昨年の覇者、東京ラインプリンタ印刷(株)Aチームを破り、2年ぶりに栄冠を勝ち取りました。

B級決勝は、試合序盤よりシーソーゲームが繰り広げられましたが、接戦の末、オリエンタル酵母工業(株)チームが、見事初優勝を飾りました。

長期間の開催となりましたが、板橋区軟式野球連盟のスタッフ及び審判団の皆さまのご協力のもと、無事終了いたしました。ありがとうございました。

結果は以下のとおりとなりました。

	A 級	B 級
優 勝	 <p>(有)エーアンドイー設計室</p>	 <p>オリエンタル酵母工業(株)</p>
準 優 勝	 <p>東京ラインプリンタ印刷(株)A</p>	 <p>新日鐵住金(株)東京鋼管部</p>

- A級最優秀選手賞 菅原 健人 選手 ((有)エーアンドイー設計室)
- A級敢闘賞 三宅 尊之 選手 (東京ラインプリンタ印刷(株))
  
- B級最優秀選手賞 藤井 伸吾 選手 (オリエンタル酵母工業(株))
- B級敢闘賞 高橋 愛人 選手 (新日鐵住金(株)東京鋼管部)

# 🏟️ 熱戦のあしあと 🏟️

## 準決勝

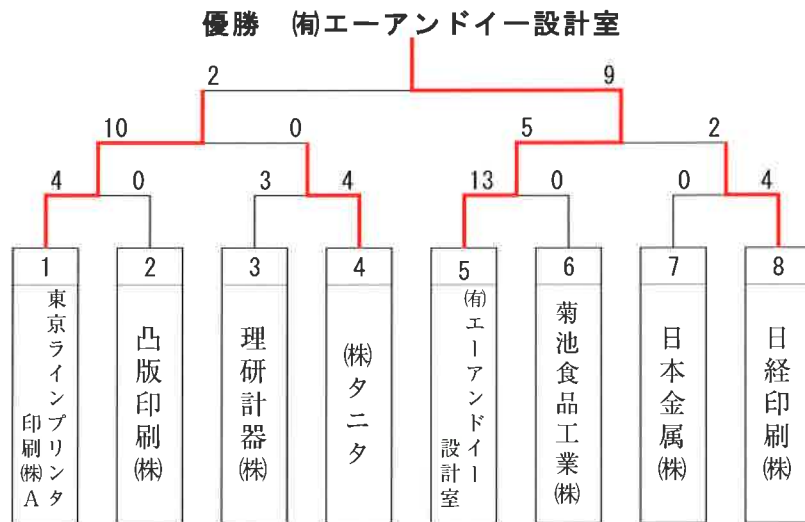
※0キは棄権

12月3日 (日)	A級	(有)エーアンドイー設計室	5 - 2	日経印刷(株)
12月10日 (日)	B級	新日鐵住金(株)東京鋼管部	7 - 0キ	TAKEUCHI不動産(株)

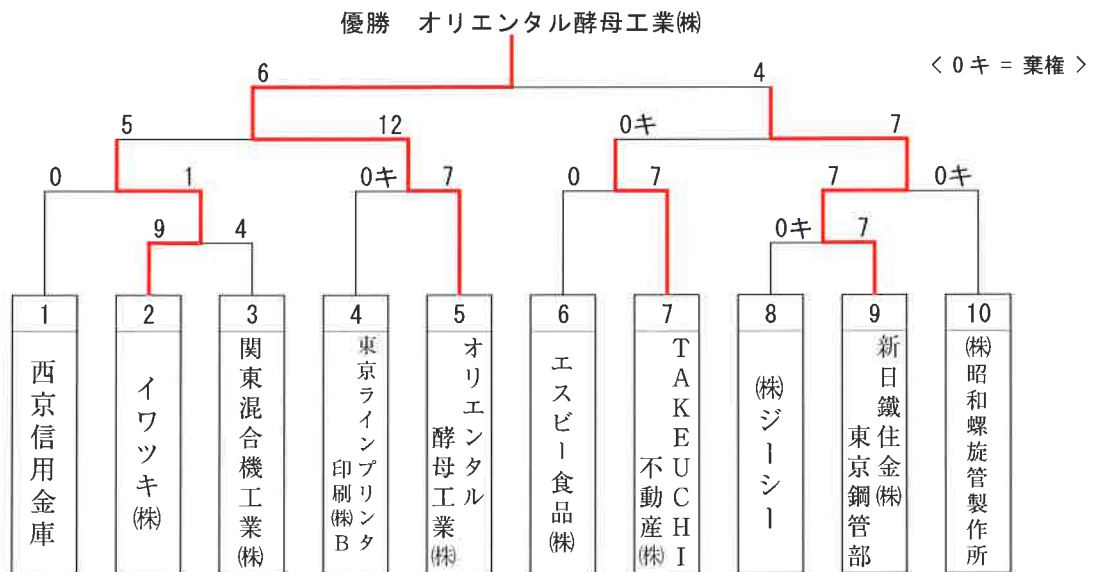
## 決勝

12月17日 (日)	A級	(有)エーアンドイー設計室	9 - 2	東京ラインプリンタ印刷(株)A
	B級	オリエンタル酵母工業(株)	6 - 4	新日鐵住金(株)東京鋼管部

### 第67回板橋産連野球大会 A級トーナメント



### 第67回板橋産連野球大会 B級トーナメント



なお、今大会では各企業様より、ご後援、ご協賛をいただきました。

紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。(敬称は省略させていただきました)

- 後 援 (株)日刊工業新聞社
- 協 賛 (株)タニタ、(株)サッポロビール (順不同)

## 新規会員のご紹介

### ○板橋大山支部

会社名	公益社団法人 板橋青色申告会
所在地	東京都板橋区本町18-5
事業内容	◆会員税務指導、福利厚生事業

### ○清水前野支部

会社名	株式会社 福田元三郎商店
所在地	東京都板橋区蓮沼町15-4
事業内容	◆建築材料販売

会社名	株式会社 尾野製本所
所在地	東京都板橋区蓮沼町47-2
事業内容	◆中綴製本

## 板橋産業連合会の主な行事のお知らせ

開催日	行事	備考
1月19日(金)	板橋産業連合会 新年賀詞交歓会	産連会館3階会議室
2月6日(火)～	3D CAD CAMによる切削等加工講座 Fusion360の基本講習及び 3Dプリンターや切削機による研修	全9日間コース 産連会館3階 ※参加者募集中
2月16日(金)～	就職面接会in板橋	産連会館3階会議室 13:00～16:00
2月19日(月)	2月理事会	産連会館3階会議室
2月22日(木)	定期健康診断	産連会館3階会議室

## 謹 賀 新 年

新春を迎え会員企業の皆さまの益々のご発展をお祈り申し上げます。

平成30年 元旦

### 一般社団法人 板橋産業連合会

会 長 大島 隆夫 (株)三星光機製作所

副会長 樋口 茂 (株)太平鉄工所	副会長 柳井 繁 (株)高梁特殊印刷
副会長 佐々木善光 (株)佐々木建築設計	副会長 長江 洋介 長江建材工業(株)
副会長 吉田 栄 日本無機化学工業(株)	副会長 鈴木 孝 (株)シントク
副会長 松本 哲哉 理研計器(株)	

第1196号

【発行】一般社団法人 板橋産業連合会 板橋区仲宿54-10 TEL.3962-0131 FAX.3962-0133 【協力】板橋区